

海外視察報告(ドイツ・チェコ)

JVIA事務局

■海外視察団でドイツ・チェコを視察

4月12日(日)から18日(土)までの7日間、日本真空工業会の「海外視察」として、ドイツ・チェコを訪問した。

視察団の構成は、佐藤真空(株)佐藤常任理事を団長、アルバックテクノ(株)大庭常務取締役を副団長とし、そのほか会員企業各社から集まったメンバーを加え、合計13名となった。

【参加企業】

佐藤真空(株)、アルバックテクノ(株)、(株)アルバック、(株)昭和真空、(株)島津製作所、(株)大阪真空機器製作所、入江工研(株)、(株)三田製作所、東和工業(株)、日本真空工業会事務局(10社、団体)

■ハノーファーメッセ2015 (ドイツ:ハノーファー市)

4月13日-14日に展示会場の見学を行った。

ハノーファーメッセ2015は、メインテーマ「Integrated Industry-Join the Network! (ネットワーク構築を目指す産業統合)」のもと、ドイツ ニーダーザクセン州の州都ハノーファーで開催された。結果報告によると、ドイツ国外の7万人を含む22万人超えの業界関係者が来場した。会期中は世界70カ国から企業約6,500社が出展した。会場のハノーファーメッセは東京ビッグサイトの約6倍の大きさがあり、展示ホールも30ホール近くを擁する。規模の大きさに最初に驚いた。今年は空圧、真空関連の展示会である「ComVac」が同会場で開催された(奇数年に隔年開催)。約150企業の出展があった。空圧機器関連の展示が多い中、欧州の真空機器メーカーがポンプを中心にコンポーネント製品を多数展示していた。JVIA国内会員企業も数社出展していた。中国企業も中国コーナーを設けて展示していた。また、他のホールでは日本の中小企業による日本の物づくり展示が行われていた。最新技術情報の入手、広大な敷地での国際見本市の雰囲気を肌で感じる事ができた。



見学風景



会場内風景



ハノーファーメッセ2015 集合写真

■エドワーズ Lutin工場訪問

4月15日にエドワーズ Lutin工場を訪問した。チェコの東部にありプラハから高速道路で3時間半に位置している。ミーティングでは、松葉社長をはじめ、各部門の責任者4名が出席された。Lutin工場の概要説明をお聞きした後、工場を見学させていただいた。従業員は約500名おり、殆ど100%がチェコの方でした。見学は、安全靴に靴カバー、保護メガネを装備して、実際の部品加工、組立て現場等を間近で見学することができた。天窓から外光を取り入れるなど工場とは思えない明るく清潔感のある雰囲気であった。多数のマシニングセンタがあり、年間8万台のポンプ製造能力があるそうです。見学後、質疑応答の時間を持っていただき訪問を終了した。



エドワーズ Lutin工場訪問



エドワーズ Lutin工場 集合写真

■おわりに

今回は7日間に6回航空機を乗り降りする厳しい日程でしたが、参加者一同無事視察を終えることができた。また、短い時間でしたが、親睦も深めることができた。松葉社長におかれましては、お忙しい中、Lutin工場見学の機会を設けていただき深く感謝いたします。ありがとうございました。